

令和2年5月1日

亀岡市議会議長 齊藤 一義 様

発議者 西口 純生

木曾 利廣

三上 泉

藤本 弘

小松 康之

決議案の提出について

別紙決議案を議決されたく、亀岡市議会会議規則第14条の規定により提出します。

新型コロナウイルス感染症対策の迅速な取り組みに全力をあげる決議（案）

新型コロナウイルス感染症については、急速な勢いで世界中に拡散し、多くの感染者、死者が増え続ける中、我が国をはじめ、国際社会をあげての対策が講じられているが、未だ予断を許さない状況にある。

こうした中、医療従事者をはじめ、感染拡大防止に全力をあげて取り組まれている多くの方々、また、外出や活動・営業の自粛、学校の休校措置等に従って、困難な状況下でも努力いただいている全ての市民の皆様に、改めて感謝と敬意を表するものである。

感染症の拡がり、医療機関や介護等の施設、経済界や教育現場に甚大な影響を及ぼしており、事態収束のためには、国、京都府等の関係機関、事業者や市民が一丸となって、総合的かつ迅速な対応が強く求められている。

よって、亀岡市においては、何よりも市民の命と健康を守ることを最優先に、関係機関と十分に連携しながら、感染拡大の防止対策、住民生活の安心安全の確保に、迅速かつ全力で取り組まれること、また、生活、営業、雇用などに困難が生じている個人や事業者等への速やかな緊急支援を行うことを強く求める。

そして、亀岡市議会は、これらの市の施策に対して全面的に協力するとともに、市民生活等のきめ細やかな把握と報告、全国の取り組み等の情報収集とそれをもとにした本市施策への提案・提言、これらを遂行するための迅速な情報共有、意思決定等を行う市議会としての新たな手段の構築などを全力で進める。

市民の苦難に寄り添い、事態の収束、諸課題の解決に向け、亀岡市議会は、一致団結して取り組むことを決意する。

以上、決議する。

令和2年5月1日

亀岡市議会